

北海道胆振東部地震復興特別委員会 調査資料

(令和5年7月23日)

(現地調査)

- ① 新町災害公営住宅の被害について

建設課都市施設グループ

1. 新町災害公営住宅の概要

団地名：新町のぞみ団地

竣工：令和2年10月22日

構造規模：木造平屋長屋形式（2LDK）－4棟16戸

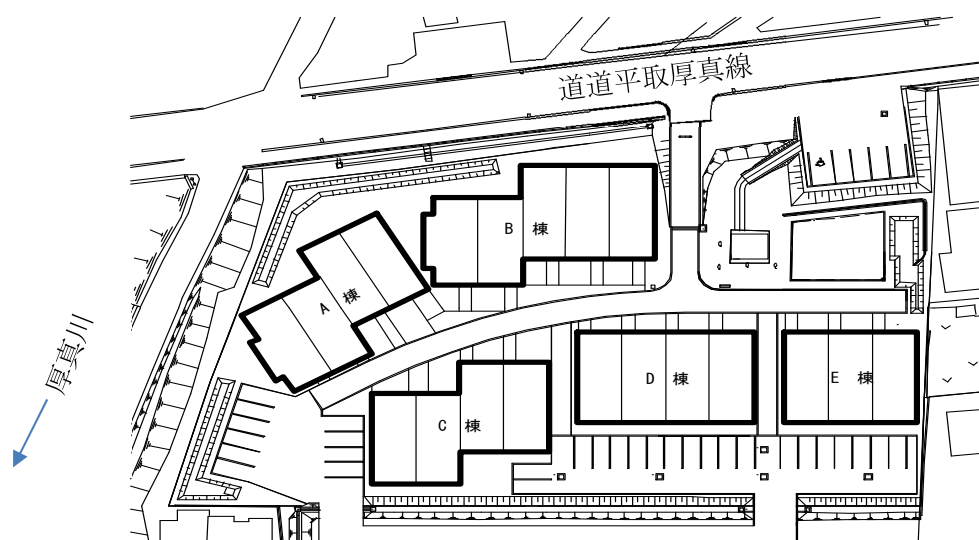
木造2階建長屋方式（3LDK）－1棟4戸

北海道ユニバーサルデザイン公営住宅整備指針に基づき設計施工

工事費：373,213千円

入居世帯数：20世帯

新町のぞみ団地平面図



2. 被害の状況と対応の経過

- (1) 令和3年1月下旬から2月中旬の暖気と降雨により、融雪水が裏口ポーチに流入、また凍上により玄関スロープの平板舗装に不陸が生じた。

対応)

ポーチ外側の地盤面切下げ、またはポーチ外縁に浸透砂利を敷設。更に雨だれの跳ね返り防止のため裏口に建具、雨樋を設置。

平板舗装の凍上不陸対策として平板の路盤下に断熱材を敷設。

- (2) 雨漏りが3棟6戸で発生した。

対応)

屋根の板金接合部や窓枠のシーリングを施工者による手直しで対応済み。

冬期のすが漏りが原因のA,B棟について、防水塗装を計画。

- (3) 令和4年8月15日の大雨により、地下水が上昇し、住宅基礎ピットに地下水が侵入した。

対応)

地下水の上昇を抑制するため、浸透池を掘り下げ浸透力の向上を図っているが、抜本対策として流末排水の整備を計画。

- (4) ボイラー設備の不調が6件発生。

対応)

ボイラー設備の一斉点検を実施済み。

3. 入居者との意見交換

- (1) 令和4年7月24日 出席者 入居者：14名、町：建築住宅G

主な内容) 住宅周辺の草刈り、菜園の排水改善について

- (2) 令和4年9月4日 出席者 入居者：18名、町：建築住宅G

主な内容) 8月15日の地下水浸水、雨漏り対策について

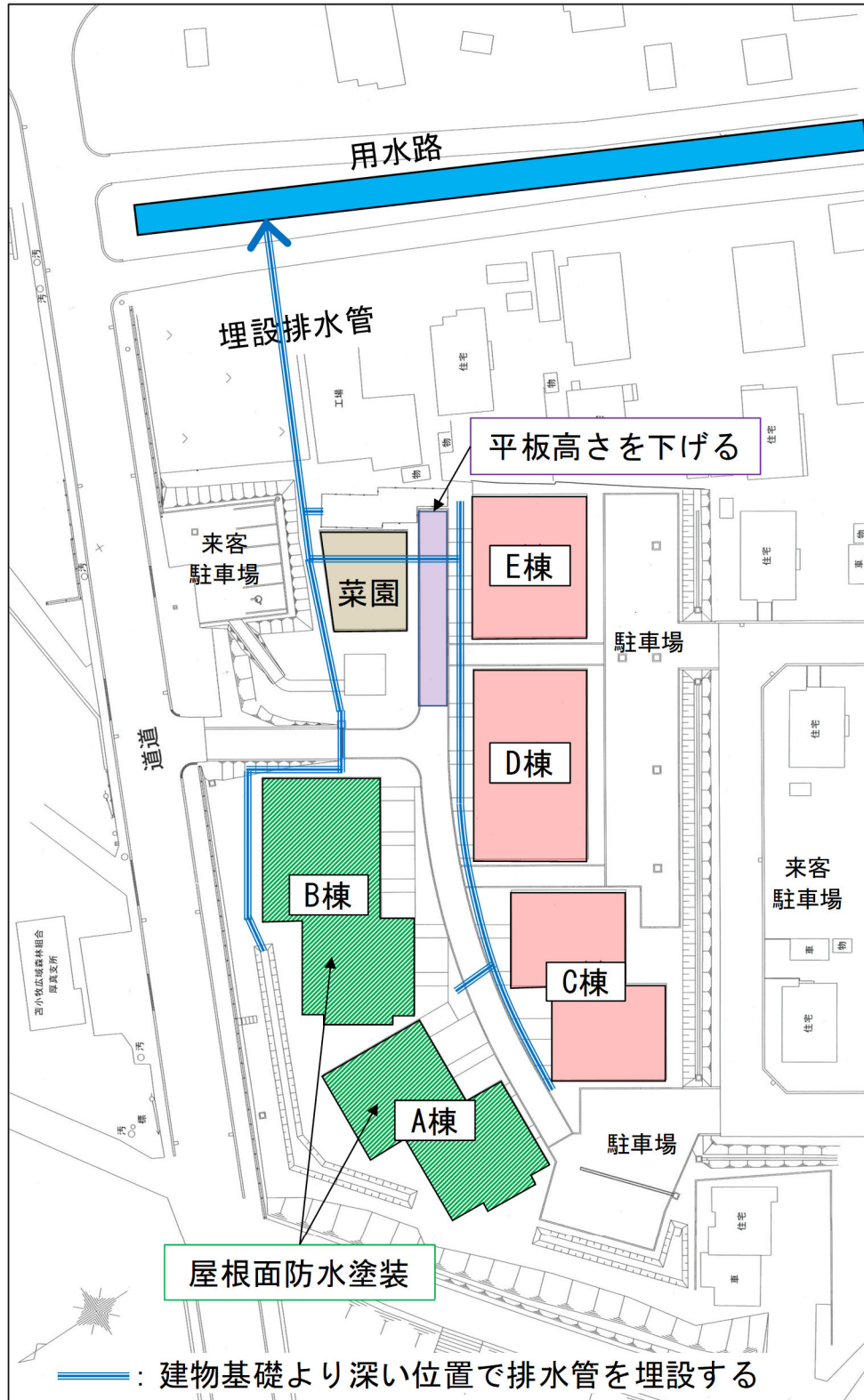
- (3) 令和5年5月14日 出席者 入居者：17名、町：町長、都市施設G

主な内容) 排水対策、雨漏り、ボイラー設備の不調について

- (4) 令和5年7月9日 出席者 入居者：9名、町：町長、都市施設G

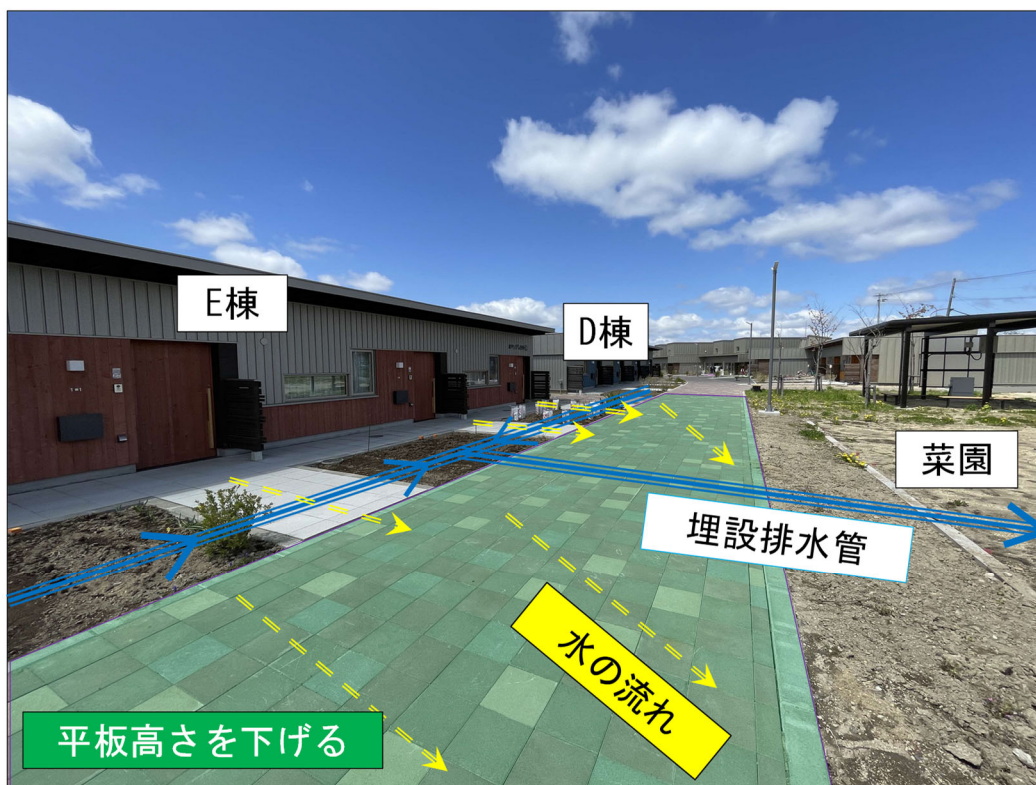
主な内容) 排水対策、雨漏り、ボイラー設備の点検について再説明

公営住宅維持補修事業



【新町のぞみ団地 配置図】

公営住宅維持補修事業



【イメージ図】